

**北九州市ふるさと納税寄附額が過去最高！
寄附額 25億円に迫る！ 寄附件数約 12万件！**

(令和6年度の寄附受入額)

このたび、令和6年度の北九州市のふるさと納税の寄附額が過去最高の24億円超(寄附件数、約12万件)となりましたのでお知らせします。

1 令和6年度の寄附額 (約24億7,200万円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度比
寄附金額	2,028,056,404 円	2,283,397,750 円	2,472,043,956 円	188,646,206 円増 (108%)
寄附件数	105,718 件	120,987 件	117,759 件	3,228件減 (97%)

2 過去最高の要因

トレンドやニーズを踏まえた既存返礼品の拡充や、北九州市らしい新規の返礼品の開発により、返礼品のラインナップが充実してきたことが、寄附額の増加につながっている。

返礼品数:約 1,300 → 約 1,700、事業者数:約250 → 約300

3 令和6年度の実施内容**取組① トレンドやニーズを踏まえた既存返礼品の拡充**

物価高騰による日用品ニーズの高まりや、節約志向を受け、トイレトペーパーや牛肉などの既存人気返礼品の容量違いや定期便化によりバリエーションを拡充させた。

取組② 北九州市らしい新規返礼品の開発(詳細は別紙参照)**その1 「すしの都」関連返礼品の開発**

- ・「すしの都北九州協議会」のクーポン参画店で利用できる「寿司セットクーポン」
- ・北九州市内の有名寿司店で利用できる食事券

その2 北九州市内で使えるクーポンや体験型返礼品の導入

- ・「かんもん PAY(北九州市と下関市の共通返礼品)」、「ふるなびトラベル」
- ・「大型バスの運転体験」

その3 その他北九州市らしい新規返礼品

- ・「平尾台ワイン」や、北九州学術研究都市における産学連携(共同研究)から製品化に至った「化粧品」の返礼品化等

4 令和7年度の実施内容

未開拓分野での魅力ある新規返礼品の開発(新規返礼品の発掘)に引き続き注力する。

【問合せ先】

政策局 総務課

下野(課長)、近江(係長) TEL:093-582-2174

「すしの都」関連返礼品

▼「すしの都北九州協議会」のクーポン参画店17店舗で利用できる「寿司セットクーポン」
【寄附額:13,000 円】

▼北九州市内の有名寿司店で利用できる食事券
【寄附額:12,000 円～】



北九州市内で使えるクーポンや体験型返礼品

実際に北九州市を訪れて利用できるクーポンや体験型返礼品等を導入した。

▼「かんもん PAY(北九州市と下関市の共通返礼品)」:関門エリア共通電子クーポン
【寄附額:10,000 円～】

▼「ふるなびトラベル」:北九州市内の100以上の店舗で利用できる電子クーポン
【寄附額 10,000 円～】

▼「大型バスの運転体験」ができる珍しいサービスを返礼品化
【寄附額:100,000 円～】



その他、北九州市らしい返礼品

「平尾台ワイン」や、北九州学術研究都市における産学連携(共同研究)から製品化に至った「化粧品」の返礼品化

▼平尾台:白ワイン・シャルドネ(730ml)と選べる赤ワイン(750ml) 2本セット
【寄附額:22,000 円～】

▼北九州学術研究都市における産学連携(共同研究)から製品化に至った「化粧品」
【寄附額:23,000 円～】

